

文学部 人間科学科 カリキュラムツリー

[2026年度(令和8年度)の入学生に適用]

卒業認定・学位授与の方針(DP)	(1) 自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識することができ、自らを律し、他者と協調・協働することができます。				卒業認定・学位授与の方針(DP)	(4) 世界に通用する国際教養力を有しています。			
	(2) 天賦の特性を自ら伸ばして活用する意志と能力を有しています。					(5) 各専門分野(心理学分野、哲学・芸術学分野)において研究、実践、表現等を行う能力を有しています。			
	(3) 人文科学・自然科学・社会科学に関する基礎的教養、自己の能力・資質を社会生活で活用し得る基本的な技能及び自己の健康増進に関する技能を有しています。					(6) 自らの考えを適切な手段によって表現し、他者に伝える力を有しています。			
						(7) の確な問いをたてて、時代性・地域性をふまえて問題解決を図る意志と能力を有しています。			
対応する卒業認定・学位授与の方針(DP)の番号	(1) (2) (3) (6)	(4) (5)	(4) (5)	(4) (5)	(3) (4)	(1) (2) (6) (7)	(3) (4)	(5) (6) (7)	
到達目標	Z 人文科学、自然科学、社会科学などに 基づく大局的な視野と倫理的な視点から、 専門分野と社会の関わりを考察すること ができ、自己の健康増進に関する技能を 有し、グローバル社会において多様な人々 と意思疎通を図ることができる。	A 心理学の専門的知見や 方法を通じて、個人や 社会の問題について学 術的に考察できる。	B 哲学や思想の文献 読解を基盤として、 個人や社会の問題 について学術的に 考察できる。	C 表現活動や作品の理解 を通じて、個人や社会の問 題について学術的に考察 できる。	D 複数の専門分野の知識や方法の 違いを踏まえたうえで、個人や 社会の問題について学術的に考 察できる。	E 専門分野の研究の方法 や倫理を身につけて自 分の考察したことを適 切に表現できる。	F 専門分野にとらわれない広い教 養に基づいて、個人や社会の問 題について学術的に考察できる。	G 専門家として求められている知識や技能 を身につけ、関連分野の調査・研究・運 営に当たることができる。	
科目群	全学共通科目	心理学科目	哲学科目	芸術学科目	領域横断科目	研究リテラシー科目	関連科目	資格科目	
4年						卒業研究 演習Ⅱ b 演習Ⅱ a		博物館実習Ⅲ	
3年		健康・医療心理学 心理尺度構成法実習 知覚・認知心理学 心理地域援助 心理学Ⅱ 心理学Ⅰ	倫理思想史 哲学思想史 比較思想史 人間環境論Ⅱ 人間環境論Ⅰ	身体表現研究 現代芸術研究 言語表現論 デザイン・ワークショップ実践 デザイン・ワークショップ入門 現代芸術ワークショップ	融合フォーラム(ファンタジー) 芸術療法 防災心理学 欧文講読Ⅰ 欧文講読Ⅱ 欧文講読Ⅲ 欧文講読Ⅳ	演習Ⅰ b 演習Ⅰ a 演習Ⅲ b 演習Ⅲ a	イギリス文学思潮Ⅱ イギリス文学思潮Ⅰ アメリカ文学思潮Ⅱ アメリカ文学思潮Ⅰ 西洋史研究Ⅱ 西洋史研究Ⅰ フォーシャル・キャピタル論 比較文学特殊講義 日本の舞台芸術	博物館展示論 博物館資料保存論 博物館情報・メディア論 博物館実習Ⅱ	
2年	基礎共通科目(人文・自然・社会)*1	心理的アセスメント 心理検査法 教育・学校心理学 力動的心理学 精神疾患とその治療 心理療法 神経・生理心理学 心理調査計画法 臨床心理学概論 社会・集団・家族心理学 心理学研究法	メディア哲学 日本哲学史 ヒューマンライツ 平和学 西洋史概説Ⅱ 西洋史概説Ⅰ 現代思想 宗教思想史 環境学	サブカルチャー研究 アート・ワークショップ実践 モダンアート研究 映像表現研究 芸術表象論 芸術社会史	身体論 環境学入門 トラウマ学 融合フォーラム(ジェンダー) 融合フォーラム(文化と自然) 心理学と芸術 心理学と哲学 欧文講読基礎Ⅱ 欧文講読基礎Ⅰ	人間科学基礎演習Ⅲ 人間科学基礎演習Ⅱ	現代史Ⅱ 現代史Ⅰ 日本文学史Ⅱ b 日本文学史Ⅱ a 地域社会論 社会心理学 社会意識論 NPO/NGO 論 メディア文化論	民俗学の諸問題Ⅱ 公共社会学 民俗学の諸問題Ⅰ 文化人類学 社会学概論 日本史概説Ⅱ 多文化共生論 日本史概説Ⅰ アジア史概説Ⅱ メディア研究 アジア史概説Ⅰ 地誌Ⅱ コミュニケーション研究 地誌Ⅰ 自然地理学 人文地理 法律学概論 政治学原論 歴史と美術 環境生物学 生態学 博物館経営論 博物館資料論 博物館実習Ⅰ	
1年	基礎共通科目(人文・自然・社会)*1 基礎共通科目(導入共通/学際融合等)*2 スポーツ健康マネジメント演習Ⅱ スポーツ健康マネジメント演習Ⅰ College English Reading College English Writing College English Listening College English Speaking 基礎第2外国語Ⅱ (ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・日本語) 基礎第2外国語Ⅰ (ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・日本語)	心理学実験実習 心理学統計法 発達臨床心理学 学習・言語心理学 こころの科学 心理学概論 発達心理学	応用倫理学 哲学入門 倫理学基礎論	サウンドスケープ研究 視覚メディア論 マンガ・アニメ史 日本美術史 文学思想史 西洋美術史	アート・ワークショップ入門 西洋古典文化論 西洋人間科学思想入門Ⅱ 西洋人間科学思想入門Ⅰ 融合フォーラム(死生学) 人間科学入門	人間科学基礎演習Ⅰ	横断演習Ⅱ 横断演習Ⅰ	博物館教育論 政治学入門 考古学Ⅱ 考古学Ⅰ 博物館概論 生涯学習概論 IT 応用	

1. 基礎共通科目は、合計 18 単位を取得しなければならない。

① 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ 4 単位以上 (*1)

② 導入共通科目[甲南大学と平生領三郎]「共通基礎演習」[IT 基礎][AI・データサイエンス入門]の中から 2 単位以上、学際融合系・国際言語文化系・スポーツ健康系の授業科目の中から 2 単位以上 (*2)

2. 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修または選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

① 文学部他学科の専門教育科目および共通・関連科目

② 中級・上級外国語(国際言語文化副専攻に登録した者が履修する「中級英語 Writing」、「中級英語 Presentation」、「中級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」、「中級フランス語Ⅰ・Ⅱ」、「中級中国語Ⅰ・Ⅱ」、「中級韓国語Ⅰ・Ⅱ」および「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」、「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」を除く。)については、16 単位以内

③ 海外語学講座・留学支援科目については、8 単位以内

④ 生涯スポーツについては、2 単位以内

⑤ 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目およびキャリア創生共通科目については、併せて 10 単位以内

注) 上記の①～⑤の科目は、カリキュラムツリー上に表示していない。